

農 研 速 報

平成 29 年 2 月 1 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402
TEL029-239-7211 FAX 029-239-7306

かんしょ生育状況（収穫期）

県 名	収 穫 期		生 育 の 状 況	問 題 点	備 考
	本 年	平 年 対 比			
茨城県 (水戸市)	ベニアズマ 10/13収穫	平年並み	<p>かんしょ生育期間（5月第4半旬～10月第3半旬）の気象は、平均気温が平年より0.3℃高く、日照時間が平年比91%、降水量が平年比97%であった（水戸地方気象台観測値。平年値は直近5ヶ年の平均値）。</p> <p>掘り取りは、平年より1日早い挿苗後146日に行った。 今年の生育状況及び収量は、平年と比較して以下の通りであった（表1、2）。</p> <p>「ベニアズマ」： つる重は、平年比74%と軽かった。1株当たり塊根数はやや多く、塊根1個重は平年並みだった。 総いも重はおよび上いも重は平年並、澱粉含量は平年より多かった。 サイズ別収量は、M+Lがやや多く、2L以上は少なかった。塊根品質は、曲がりの発生が多く、くびれは少なかった。A品率が高く、B品率は低く、C品率はやや低かった。</p> <p>「タマユタカ」： つる重は、平年比140%と重かった。1株当たり塊根数および塊根1個重は平年並みだった。総いも重、上いも重及び澱粉含量はいずれも平年並みだった。 サイズ別収量は、S以下がやや少なく、M+Lがやや少なく、2L以上が多かった。塊根品質は、裂開および曲がりが多かった。A品率が高く、丸、B、C品率は低かった。</p>		
	タマユタカ 10/13収穫	平年並み			

表1 収量調査(挿苗後146日、10月13日掘り取り)

品 種 名	つる重			総いも重			上いも重			1株当たり塊根数(上いも)			塊根1個重(上いも)			澱粉含量		
	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (個)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (%)	前年比 (%)	平年比 (%)
ベニアズマ	220.6	79 (279.2)	74 (298.0)	360.3	101 (357.3)	101 (355.4)	359.3	104 (346.6)	104 (346.6)	3.4	108 (3.2)	108 (3.2)	265.4	95 (278.0)	95 (279.8)	28.5	120 (23.7)	119 (23.9)
べにはるか	241.4	-	-	421.9	-	-	416.9	-	-	4.7	-	-	221.2	-	-	21.9	-	-
タマユタカ	274.3	147 (186.3)	140 (196.0)	310.1	100 (310.2)	101 (307.4)	306.3	103 (297.8)	103 (298.6)	3.2	103 (3.1)	95 (3.3)	241.7	99 (244.7)	105 (229.5)	21.5	114 (18.9)	113 (19.0)

()内は前年または平年の数値。平年値は平成23年～27年(5カ年)のデータの平均値。
塊根は直径3mm以上のもの、上いもは50g以上のものとした。
挿苗日:5月18日(ベニアズマは黒マルチ栽培、タマユタカは無マルチ栽培)、栽植密度:400株/a(畦間100cm×株間25cm)、施肥量(kg/a):N-P₂O₅-K₂O=0.1-1.2-1.0

表2 サイズ別収量、品質区分および障害いもの発生率

品 種 名	サイズ別収量			品質区分				障害いもの発生率					
	S以下 (kg/a)	M+L (kg/a)	2L以上 (kg/a)	A品率 (%)	丸品率 (%)	B品率 (%)	C品率 (%)	裂開 (%)	皮脈 (%)	条溝 (%)	曲がり (%)	くびれ (%)	尻こけ (%)
ベニアズマ	66.7	222.3	71.2	55.4	0.0	21.0	23.6	1.6	0.0	0.0	35.8	8.7	0.0
平年比(%)	98	115	75	162	0	58	87	391	0	0	179	27	0
べにはるか	122.4	284.5	15.0	67.1	0.0	17.9	14.9	0.0	0.0	0.0	26.5	7.5	0.0
平年比(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タマユタカ	80.6	163.1	66.4	31.4	43.9	13.6	11.1	5.0	0.0	0.0	7.1	0.0	1.8
平年比(%)	87	92	177	204	83	80	74	139	-	0	136	0	50

塊根1個重により S以下:200g未満、M+L:200g以上500g未満、2L以上:500g以上 で区分した時の収量。
品質区分・障害いもの判定は茨城県青果物標準出荷規格による。

農研所内圃場における収穫期状況（10月13日撮影）



ベニアズマ

ベにはるか

タマユタカ